

南地域まちづくり かわら版

令和2年度南小学校児童標語優秀作品 のぼり旗!!

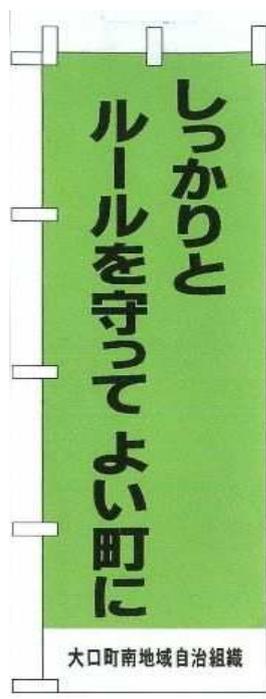
先月号でお知らせしました南小学校児童の皆さんから、標語を募集しましたところ 352 作品の応募をいただきました。大変ありがとうございました。優秀作品の中から 4 作品をのぼり旗に、2 作品を鉛筆やクリアーファイルの標語に活用させていただきました。



(黄色)



(ピンク)



(緑色)



(オレンジ)

* のぼり旗の見本です。

* のぼり旗は、南自治組織の理事が管理しています。のぼり旗以外のことも構いません、お気づきの点等ありましたら各地区の理事又は役場地域協働課へご連絡をお願いします。

【お詫びと訂正】

南地域まちづくりかわら版第87号において、防犯・交通安全・防災標語の標語及び入賞者氏名に誤りがございました。深くお詫びを申し上げますとともに訂正させていただきます。

(正) 大地震 いつか来るよ くんれんを 佐藤明凜(4年生)

(誤) あんぜんは みんなできまりを まもること 佐藤明凜(4年生)

白鳥小学校との姉妹校交歓会

「裁断橋物語」をご縁に、堀尾金助とその母ゆかりの地が校区内にある大口南小学校と、裁断橋の所在地が校区内にある名古屋市立白鳥小学校は、昭和41年（1966）に姉妹校となりました。その年から、両校による姉妹校交歓会がはじまります。交歓会のクライマックスは、両校の児童による、裁断橋の擬宝珠に刻まれた銘文の暗唱です。



今年は55回目の姉妹校交歓会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、学校を訪問しての交流は中止となりました。その代わりとして、両校の児童がそれぞれ「裁断橋物語」の郷土学習を行い、その様子をビデオレターとして交換することとなりました。そこで、大口南小学校の5年生は、「おおぐち歴史ガイド」の皆さんによる案内で、堀尾跡公園周辺の堀尾氏ゆかりの地を見学しました。



南地域のたからもの vol.36

～うじやま地蔵～

コミュニティバスのバス停「御供所」のある交差点を東へ少し進むと、左手に祠があり、そこにはお地蔵様が祀られています。このお地蔵様は「うじやま地蔵」と呼ばれ、言い伝えでは、むかしこのあたりに少し様子がおかしくなってしまう人が代わる代わる出てきたため、村の同志がお地蔵様を祀ったといわれています。お地蔵様正面右側には「文化八未年月日」とあり、文化8年（1811）に建てられたことがわかります。



うじやま地蔵（御供所）

今でも大切にされている「うじやま地蔵」は、現在でも御供所の皆さんをはじめ、目の前の道を往来する人々も見守っているのではないのでしょうか。

青パト隊員絶賛募集中！

* 青色防犯パトロール講習を受けていなくても参加できます。

一緒に活動していただける方、ご連絡ください。

■ 連絡先 役場地域協働課 ☎95-1691

■ 活動回数 月1～2回程度

